

平成27年度 山村活性化支援交付金の評価シート

1. 評価者氏名	栲沢 秀久			
2. 事業実施主体名	新潟県 妙高市	事業開始年度	目標年度	事業実施期間
3. 事業費(うち国費)	3,240,000円(3,240,000円)	平成27年度	平成29年度	平成28年1月15日～平成28年3月31日
4. 取組振興山村名	矢代村(旧新井市)、杉野沢村(旧妙高高原町)			
5. 事業評価				
① 総合評価	○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (②から⑤までを踏まえた総合的な評価)		○ 山村活性化支援交付金事業実施計画の目標は達成できているか。	
	評価 (該当に○) (A) 優良 (B) 良好 (C) 低調		評価 (該当に○) (A) 優良 (B) 良好 (C) 低調	
② 取組状況	(評価理由及び助言等のコメント)		(評価理由及び助言等のコメント) ※各取組の達成率も明示した計算式を記入	
	・②～④の評価項目で、A評価が1項目、B評価が1項目、C評価が1項目である。		・年度計画については100%達成した。 ・平成27年度については、年度途中での事業実施であったが、事業最終年度での達成率100%達成に向け、計画どおりに事業の進捗を図ってほしい。 <<平成27年度事業>> ・地域資源発掘モニター調査 ・地域資源洗い出し・活用方法検討住民ワークショップ ・今後の取組計画書の作成	
③ 事業実績	○ 目標の達成のためどのような活動が行われたか。		○ 活動組織は、山村活性化支援交付金事業実施計画の目標は達成できているか。	
	評価 (該当に○) (A) 優良 (B) 良好 (C) 低調		評価 (該当に○) (A) 優良 (B) 良好 (C) 低調	
④ 実施体制	(評価理由及び助言等のコメント)		(評価理由及び助言等のコメント)	
	・目標達成に向け、初年度としては計画書の作成など概ね促進計画どおりに進めることが出来ている。		・事業実施体制が概ね整備され、事業が進められている。 ・地域でのワークショップの開催など、地域住民の機運の高まりを感じられる。	
⑤ その他	・平成28年3月6日付け新潟日報に「地域資源発掘モニターツアー」の取組が紹介されている。 ・平成28年3月12日付け上越タイムスに「地域資源発掘モニターツアー」の取組が紹介されている。			

※評価者(学識経験者等第三者)が複数いる場合には、評価者間で調整した評価結果を記載すること。